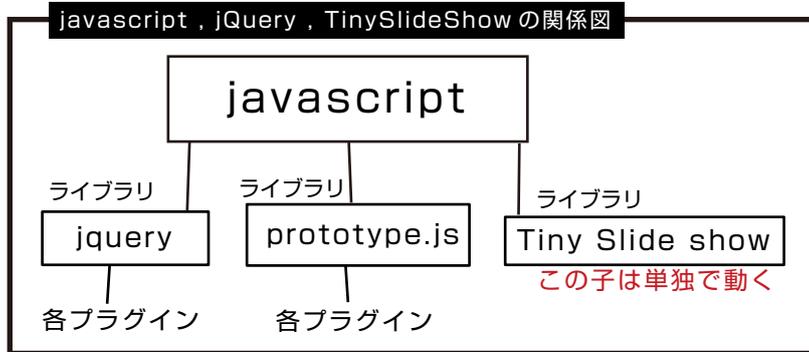


javascript の Tiny Slide Show を使ってカッコいいスライドショーをやってみよう！

今回 jQuery は使いません。どういう事かという、javascript を書くのは大変な作業です！そこで生まれたのが javascript のライブラリ「jQuery」ですが、今回は Tiny Slide show という単独で動くライブラリを使います。わずか 5kb の js で動くスライドショーライブラリーです。



Tiny Slide Show の配布元

<http://www.scriptiny.com/2008/12/javascript-slideshow/>

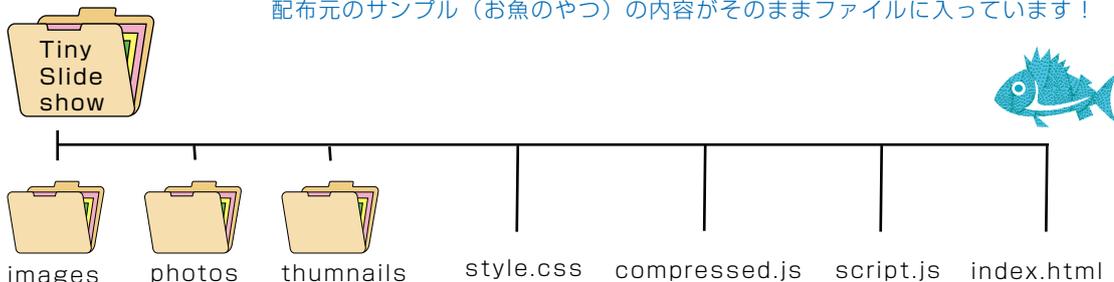
日本語で解説してある親切なサイト

<http://dispersalblog.blog90.fc2.com/blog-entry-151.html>

配布元の上記のサイトから TinySlideShow のファイルを一式ダウンロードしましょう。

ファイルの内容

配布元のサンプル（お魚のやつ）の内容がそのままファイルに入っています！



ダウンロードしたら html と css で自分好みにカスタマイズしよう！

ポイント

- ・ images は矢印等の部品が入ってます。
- ・ photos は上に表示される大きい画像が入ってます。
- ・ thumbnails は名前の通りサムネイル画像があります。
- ・ javascript ファイルが2つあります。内容は同じです。script.js を圧縮したものが compressed.js です。script.js は改行等があり読みやすいがデータが重い。compressed.js は読みづらいけど軽い。スクリプトファイルはスライドショーを動かすもので、車のエンジン見たいなものです。用が無ければむやみにいじらない事ですな～。
- ・ index.html の </body> の上あたりにスクリプトが書いてあります。そこで、スライドショーのスピードとか変えられます。
- ・ サムネイルは でリンクしているのに、上に表示する大きい画像は `photos/red-coral.jpg` のようにパスの指定をしています。